

Q4

「新しいまちのイメージ図」は、  
実現できるのですか？



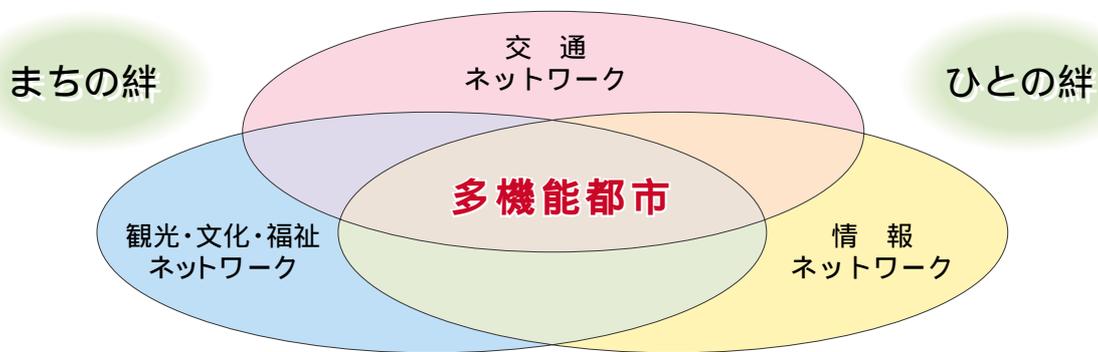
「新しいまちづくり」のキーワードは、“まちの絆”と“ひとの絆”です。

それぞれの地域に培われてきた個性が、他の個性と共生し、また融合することにより、新たな個性が生まれます。

「新しいまちのイメージ図」は、この絆をより深めるために必要な地域間の幹線道路・交通機関・情報等のネットワークの構築を示したものです。

イメージ図に描かれている6本の幹線道路網の整備は、私たちの生活圏の広がりに合わせて、これまで以上に地域の結びつきを深めるとともに、新市の均衡ある発展により住民福祉の更なる向上を目的としています。

### ネットワークで築く地域の個性・特色を活かした多機能都市づくり



新市のネットワークは、新しいまちづくりの“土台”となるものです。このネットワーク実現のために、合併特例債をはじめとした優遇措置を活用することができます。

#### ●新市建設計画

新市建設の基本理念や新市の将来像は、概ね20年後を展望した長期的な視野に立ったものです。

現在、これらを具現化するために、新市の施策、新市における県事業及び財政計画など10ヶ年の計画の作成を進めています。

道路網をはじめとするネットワークの整備

“たくましさ”と“優しさ”を併せ持つ、魅力あるまちづくりの第一歩です。

今、私たちは高速交通網の恩恵を当たり前のように受けています。

昭和40年代、先輩たちは、当時は夢と思われた新幹線の誘致に取り組みました。

ひとつの目的に向かう高い志が、私たちの今の暮らしの礎となっています。

